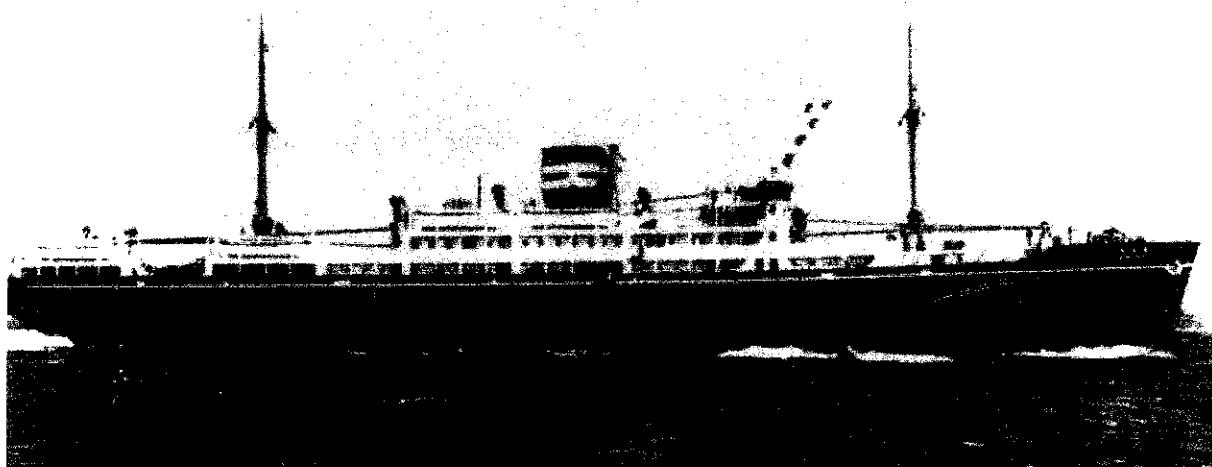


浮島丸事件について



浮島丸殉難者を追悼する会

浮島丸事件

戦争が終わって九日目の一九四五年（昭和二十年）八月二十四日午後五時二十分頃、京都府舞鶴市佐波賀沖で、海軍特設輸送艦浮島丸（四、七三〇トン）が突如爆発・沈没し、乗員乗客五百四十九人（政府発表）が死亡する事件が起きました。

浮島丸に乗っていた人達は、青森県地方で働いていた朝鮮人労働者とその家族三千七百三十五人で、帰国の知らせで浮島丸に乗り込みました。そして、八月二十二日青森県大湊港を出港、朝鮮・釜山港を目指し航行中、針路を変更、舞鶴に寄港し、入港直後この災禍にあつたものです。

乗っていたのは

当時日本は敗色が濃く、米軍との本土決戦に備えて全国で防備の強化が図られ、青森県でも下北半島などに強力な防衛線を築くための要塞化や、鉄道の建設、弾薬など資財の備蓄のための工事がすすめられましたが、日本の若者は根こそぎ戦場に送られており、不足する労働力を補うため、朝鮮半島から強制連行を含め多数の労働者が集められ、最近の資料によると青森県にも二万一千人と

いわれる多数の朝鮮人労働者が投入されていました。これらの人々の帰国のために浮島丸が配船されたものであります。

沈没の現場

戦争は終わりましたが、男たちはまだ戦場から帰らず、銃後を守つていた女たちは貴重品だった塩をつくるため海水を煮る作業をしていました。

その日もそろそろ夕飯の支度にと作業を止め、腰をのばした五時すぎ、岬をまわつて浮島丸が姿を現しました。

静かな湾内にすべるように入ってきた浮島丸は、軍艦を見慣れた目に美しく見えました。見つめているその目の前で、轟音と共に、船ははじめ中央部が持ち上がり、その後反対に折れて少しづつ沈みながら、惰性ですすんでいました。

沈みながらすすむ船の上から、人々がこぼれるように海に飛び込む姿がつづきました。

突然のことでの突然と見ていた地元の人々は「あんたら、なにしとんのや。私の息子は南の海で死んだんや、悲しいのは皆いつしょや、早よ行つ

て、助けてやつて！」と叫んだおばあさんの声に、ハツと我にかえつて、それぞれの家から舟を漕ぎだし、救助にあたりました。

みるみる広がる重油の海の中では、たくさんの人に舟べりをつかまれ、沈みそうになる小舟をあやつり、何度もとなく岸へ往復しました。

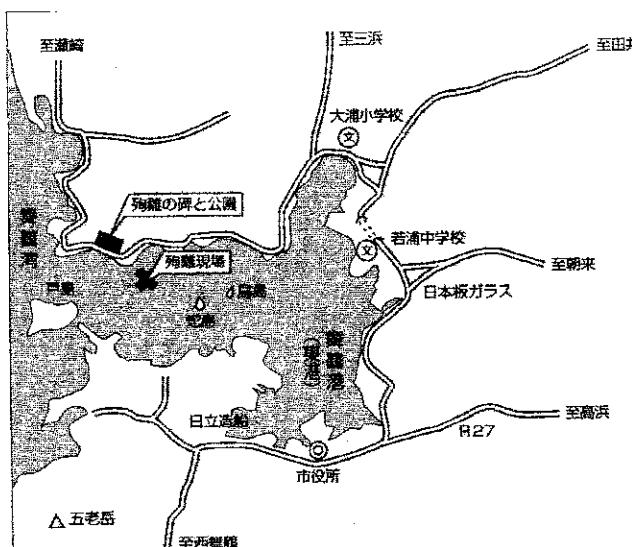
助けた人や、自力で泳ぎついた人には、それぞれの家の土間で顔や手足を洗つてもらい、わずかな蓄えのさつま芋をふかして食べてもらいました。陽が暮れて、海兵团に移動の指示があり、真っ暗な闇の中へ隊列を組んで消えていきました。岸から約三百メートルの地点でした。

地元の人達の必死の救助活動や海軍の艦艇の活動にもかかわらず、戦後日本の海難史上、洞爺丸事件に次ぐ一番目といつ犠牲者を生じました。

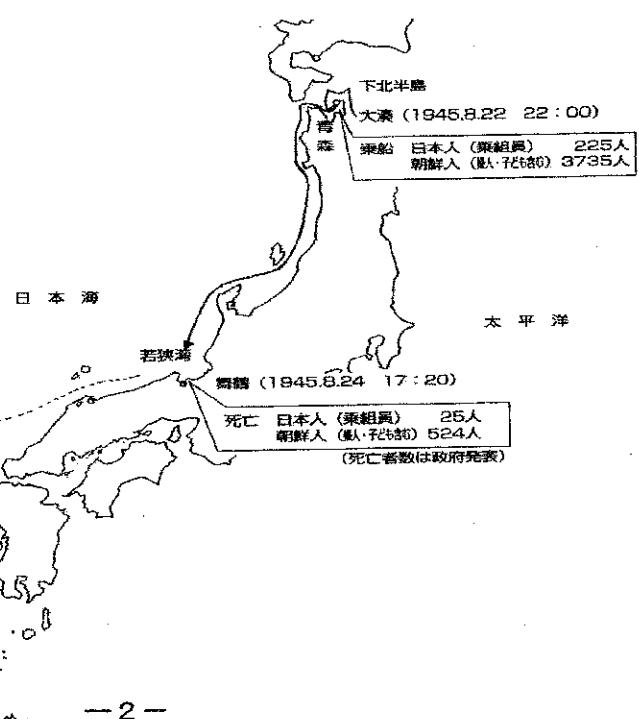
九月十六日、舞鶴から七百八十八人の朝鮮人が雲仙丸で釜山へ送られました。この中に浮島丸事件の生存

者がおり、事件が朝鮮で知られるようになりました。雲仙丸は陸軍軍人二千人を乗せて十月七日帰国しましたが、この人たちから朝鮮で流布されている浮島丸事件について伝えられ、舞鶴鎮守府が「浮島丸が湾内で触雷で沈没し、若干の犠牲者がでた模様だ」という発表をしたのは、事件から四十六日目の十月八日で、公式の発表はこれが初めてでした。

浮島丸は大阪商船株式会社が沖縄航路のため一九三七年に建造した貨客船で、一九四一年海軍に徴用され、南方や北方の作戦に従事していました。



- | | |
|------|--|
| 8/18 | 浮島丸、北方海域から大湊港に入港 |
| 8/19 | 大湊警備府、釜山港へ出港命令 |
| 8/20 | GHQ、日本政府に「8/24午後6時以降の大型船舶航行禁止」を要求 |
| 8/21 | 大本営海軍部、同上を決定・発令 |
| 8/22 | 午後7時20分海軍運輸本部長
浮島丸艦長に「右時刻迄二目的港ニ到着スル如ク努力セヨ。到着見込三無干モノハ、右時刻迄ニ最寄ノ軍港又ハ港湾ニ入港セヨ」と打電。
午後10時 浮島丸 大湊港を出発 |
| 8/24 | 午後5時20分 舞鶴湾で謎の爆沈 |



たが、一九四五年八月十八日母港の大湊に帰港、釜山行きを命ぜられたものです。

浮島丸は爆沈現場にマストを見せた姿のまま放置されていましたが、一九五〇年修復使用が可能かどうかを確かめるため、後半部が引き揚げられますぐ、不可能ということで前半部はそのまま海中に放置され、さら

にスクランプとして売却される一九五四年（昭和二十九年）まで海中にその姿を見せていました。

★なぜ急いで帰国させようとしたか。

八月二十一日政府次官会議で強制移入朝鮮人らの徵用解除方針を決定し、二十二日帰還輸送問題打ち合せ会を開いていますが、浮島丸に送還命令が出たのは八月十九日となっています。また、この事件を報告した

政府資料では、「（朝鮮人工員多数は）連合軍の進駐を極度に恐れたため

か、帰朝の熱望を訴えて不穏の兆しを示した……」などと記述しています。

★なぜ針路を変更して舞鶴に寄港したか。

乗客には水の補給のため、などと説明されていますが、乗員の中には、

「舞鶴まで」と家族に伝えていたり、舞鶴で下船の準備をしているなど証言があります。また、海軍省は、米軍の日本進駐のため八月二十四日十八時以降船舶の航行禁止の命令を出しており、はじめから釜山へは行かない計画ではなかつたかと指摘されているものです。

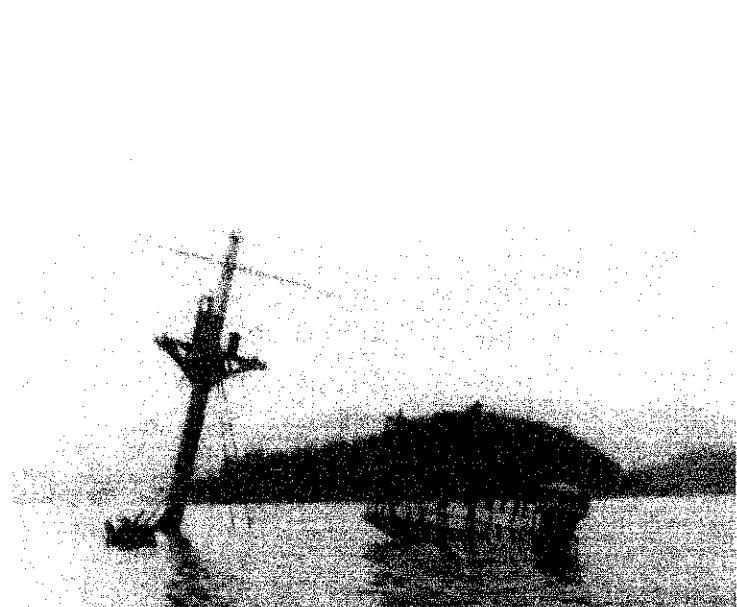
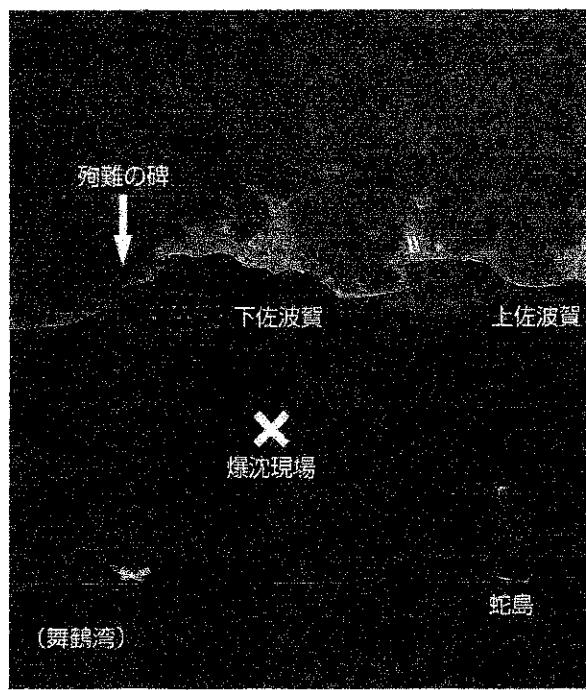
★乗船者数、死亡者数は正確か。

同じ政府資料では乗船者数を、三千七百三十五人としていますが、他に駆け込み乗船があつたと記しています。船員の中には、青函連絡船に代替就航した際の経験から、五千人という声も出ています。また、死亡者数も遺体収容にあつた人達から五、六百人以上と証言されます。

★爆発の原因は「触雷」か、「自爆」か。

当時、出港に際し火薬を積み込んだ、爆破装置がセットされている、という噂が乗組員の家族の間に伝えられていました。

舞鶴湾は米軍が連夜機雷を投下し危険な海域でもありました。しかし、船体を引き揚げた時も爆破の原因は調査されず、確たる証言もなく、なぞのまま今日に至っています。



マストをみて沈没している浮島丸（後方は蛇島）

追悼事業の経過と

事件の背景

一九五四年（昭和二十九年）第一

回の浮島丸犠牲者慰靈祭が、東公会堂で末川博（当時立命館大学総長）、鶴川虎三（当時京都府知事）、大山郁夫（当時参議院議員）など京都の著名人の呼びかけで開かれました。

この時に、事件のあらましや、犠牲者が九年間も海中に残されていたことを伝えるビラが配られ、多くの市民は初めて事件の存在を知ることになりました。

以後は舞鶴市民の手で慰靈祭が行われるようになり、当初は舞鶴に住んでおられた事件の生存者なども参加されていました。

遺骨も市内の東本願寺別院（現至徳寺）に祀られていましたので、同寺で慰靈祭が行われていましたが、遺骨が呉に移送され、その後東京に移されたことから、慰靈祭は東公会堂や東労働セツルメントなどでも行われました。

殉難者追悼の碑の建立

その後「もはや戦後ではない」などという風潮と共に、慰靈祭の中心となっていた人々、事件の関係者などが相次いで死去される事態がすすみ、事件の風化が危惧されるようになりました。

なりました。

このため、事件を永く伝えるため記念碑をつくる気運が起り、佐谷靖舞鶴市長（当時）を会長に一九七六年（昭和五十一年）実行委員会がつくられました。

実行委員会は、▼日本人の責任として行う▼政党・政派にかかわらない▼事件を伝えるモニュメントとする、ことなどを基本に運動がすすめられました。

募金は、自治会・学校・職場などのとりくみの他、教会や商店での募金箱、企業などの援助、それに舞鶴市・京都府の補助を受け、目標額が達成されました。

像の制作は、市内中学校美術教師の集団制作ですすめられました。

授業やクラブ活動の指導を終えたあとでの作業で、深夜になることも度々でした。

応援の人々の出入りや、育友会員

たちの励ましで一九七八年（昭和五十三年）事件のあつた当日八月二十四日「浮島丸殉難者追悼の碑」は完成し除幕されました。

場所は、事件の現場を目前にした最適の地で、地元の人々の協力で確保できたものです。

浮島丸殉難25周年追悼 靈祭



京都府舞鶴東セツルメントで挙行された
盛大な追悼慰靈祭（1970年）



「浮島丸殉難者追悼の碑」が制作される、1年前（1977年）美術教師「塚本浩策氏」（当時、舞鶴市立和田中学校勤務）[写真上]の手によって描かれた、追悼の碑の原画。[写真右]この原画は、浮島丸殉難三十二周年追悼式に展示され、追悼の碑を皆さまの手で……と訴えられた。



像は一・五メートルの台座の上に、二・六メートルの婦人の立像を中心とした群像が、悲劇の海に向って立っています。チマ・チョゴリ姿の婦人の立像の左手は嬰児を抱え、足元は犠牲者の苦悶の群像です。

公園の両脇には、韓国・朝鮮の国花といわれる木槿（むくげ）が彩りを添えていますが、事件の生存者と遺族が植えたものです。

死没者の名簿を入手したことから、事件の概要と追悼事業の経過、政府資料や青森県で掘り起した資料をあわせて、『浮島丸事件の記録』にまとめ、一九八九年（平成元年）に刊行し普及につとめています。

事件の背景

浮島丸事件を理解しようとするに、日本の歴史と深く結びついていることがわかります。

一八六八年成立した明治政府は、近代化をめざして、『脱亜入欧』、『富國強兵』の政策をとりました。

西郷隆盛の征韓論（一八七三年）は国内整備を優先する立場から見送られましたが、朝鮮が清国を宗主国とし、開国されていなかつたことから、フランス・アメリカなどと競合

しながら開国と権益の確保を求めました。

とりわけ宗主国清国や、南下をめざすロシアとは武力で朝鮮の権益を争いました。日清戦争（一八九四、五年）日露戦争（一九〇四、五年）です。

武力で諸外国の力を排除した日本は、外交監督権の獲得（一九〇四年）、統監府開庁（一九〇六年）、内政権剥奪・軍隊解散（一九〇七年）、司法権剥奪（一九〇九年）、警察権剥奪（一九一〇年）し「併合条約」を締結せしめ、一切の権益を獲得して植民地としました。

朝鮮での施政権は朝鮮総督府が執行し、総督には陸・海軍大将が任命されました。

施策の基本は「皇民化」政策で、日本語の使用を強制し、日本名を名

浮島丸事件の記録



浮島丸殉難者追悼式実行委員会

乗らせ（創氏改名）「皇國臣民の誓い」の斎唱、神社参詣の強要などが行われました。

民族の尊嚴を求める運動は、武力によつて弾圧されました。支配のもつ一つの柱である「武断政治」です。

さらには近代化の名ですすめられた「土地調査事業」は、土地の寡占の

一方で無権利者を生み、離村・離農を促進しました。

これら的人は、北の地域の人は旧満州（中国東北部）へ、南の地域の人は日本へ移住したといわれます。

また、戦争末期、日本の若者は根こそぎ戦場に送られ、中学生も生産現場に動員される状況になります

が、炭鉱や建設など危険な基幹産業の空白部分に朝鮮人や連合軍の捕虜が徴用または、強制連行で投入されしていました。

「同」児童用
一、我等皇國臣民ハ忍苦鍛錬ヲ養イ以テ皇道ヲ宣揚ゼン

浮島丸事件犠牲者のうち、二百八十五体の遺骨は東京目黒の祐天寺に祀られています。

戦後五十年経つた今も故郷に帰ることの出来ない遺骨は、「戦後」も「浮島丸事件」も終つていなことを物語っています。

一、私どもは心を合わせ天皇陛下に忠義をつくします
一、私どもは忍苦鍛錬して立派な強い国民となります

朝鮮植民地支配の経緯

一九一〇年代 憲兵による「武断政治」「土地とりあげ」

一九二〇年代 特高による「文化政治」「米とりあげ」

一九三〇年代 満州事変に伴う「工業化政策」「人とりあげ」

一九四〇年代 太平洋戦争に伴う「兵站化政策」「命とりあげ」

「皇國臣民ノ誓」

一、我等ハ皇國臣民ナリ、忠誠以テ君国ニ報ゼン
一、我等皇國臣民ハ互ニ信愛協力シテ國結ヲ固クセン



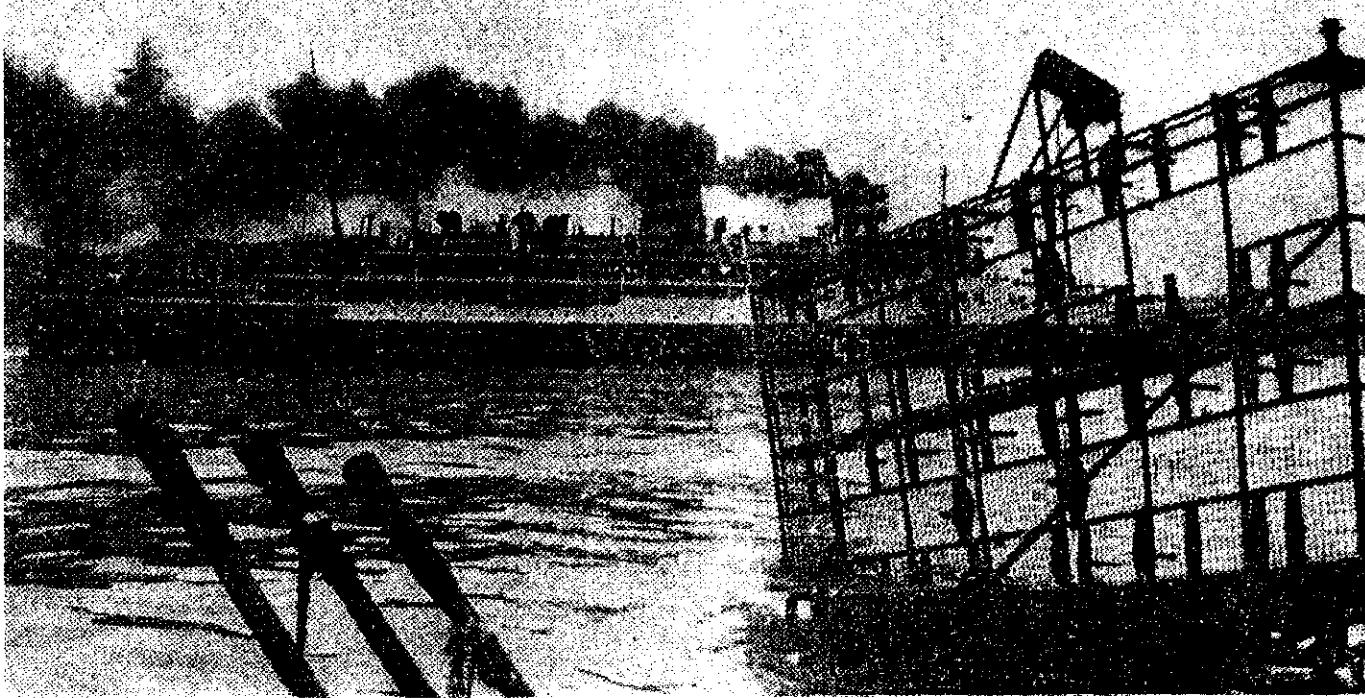
舞鶴市立和田中学校工作室で、像制作途中の石コウ型、割り出しが終わり、ホツとした一時のスナップ写真。この時のメンバーは次の通り。前列、左から角先生（和田中）、平元氏（和田中育友会会长）、余江美穂子先生（新舞鶴小）、後列、左から、橋本氏（東京造形美大生）、森本先生（城北中美術教師）、余江先生（青葉中美術教師）。



「浮島丸殉難者を追悼する会」 関連年表

- 1937年 3月15日 ・浮島丸進水（大阪商船所属）
- 1941年 9月 ・浮島丸海軍に徴用
- 1945年 8月15日 ・終戦
8月22日 ・青森県大湊港出港
8月24日 ・京都府舞鶴湾で爆沈
- 1950年 3月13日～・第1次引揚げ（後半分）
- 1954年 1月 ・第2次引揚げ（前半分）
4月14日 ・第1回浮島丸殉難者追悼慰靈祭（舞鶴東公会堂）
主催 東本願寺 浮島丸殉難者追悼慰靈祭実行委員会
- 1964年 3月 5日 ・日朝協会舞鶴支部結成総会
◎この年から、野田幹夫氏と須永安郎氏が中心となり、追悼事業を取り組む。
また、この後の8月24日から、東本願寺（別院）「現在の至徳寺」での法要に参加し、節目の年には追悼集会を開催する。
- 1965年 8月24日 ・浮島丸殉難20周年追悼法要（東公会堂）
- 1970年 8月24日 ・浮島丸殉難25周年追悼慰靈祭（舞鶴東労働セツルメント）
- 1970年 7月28日 ・浮島丸殉難者慰靈碑建立の為の実行委員会準備会
8月24日 ・浮島丸殉難30周年追悼式（舞鶴東労働セツルメント）
- 1978年 8月24日 ・「浮島丸殉難追悼の碑」除幕式
◎「追悼の碑」は浮島丸殉難者追悼の碑建立実行委員会
(会長 佐谷靖舞鶴市長)が建立する。
この年から、追悼集会は「浮島丸殉難者追悼実行委員会」が主催する。
- 1989年 8月24日 ・「浮島丸事件の記録」出版
- 1993年 3月22日 ・「平安遷都1200年映画を作る会」が浮島丸事件を題材
にした映画製作を決定する。
11月 5日 ・「映画『浮島丸』製作協力舞鶴の会」発足。
- 1995年 5月24日～5月28日 ・舞鶴ロケ
8月26日～8月27日 ・映画「エイジアン・ブルー浮島丸サコン」
舞鶴上映会（7回上映3600人）
- 1996年 3月26日 ・日本共産党参議院議員西山登紀子氏が参議院厚生委員会で
、浮島丸事件について質問する。
5月10日 ・「浮島丸殉難者を追悼する会」改組
会長に野田幹夫氏、事務局長に須永安郎氏を選出する。
6月23日 ・「浮島丸通信」創刊
8月24日 ・追悼集会に厚生大臣からメッセージが初めて届く。
- 1997年 8月25日～26日 ・青森県を訪問し、「浮島丸下北の会」と交流する。
- 1998年 8月23日 ・浮島丸殉難者追悼の碑建立20周年記念事業
◎りんご座公演「1998年夏・糸から海を見つめる群像の物語～」
◎シンポジウム「いま、浮島丸事件を考える」

- 1999年11月 ・追悼公園の説明版に赤ペンキをかけられる。
- 2000年 4月 ・追悼公園の説明版の「植民地支配」の文字が削られる。
- 2001年 8月 ・映画「エイジアン・ブルー浮島丸サコン」韓国で正式輸入許可、韓国ソウルで試写会。
以後、（ソウル、釜山、光州）等上映会 続く。
- 2002年 4月24日～4月28日・韓国光州市を訪問し、講習市民連帯と交流する。
8月24日 ・光州市民連帯前代表、政策局長が追悼集会に参加。
- 2003年 8月24日 ・追悼集会に光州市民が参加。舞鶴市長初参加
- 2004年 5月 ・韓国光州市を訪問し、光州市民連帯と交流する。
8月23日 ・浮島丸殉難58周年「オルス公演、韓国宮廷舞踊伝統芸能のつどい」開催。
(光州市から)
舞鶴市民と光州市民との市民交流会を開催する。
- 2005年 3月14日 ・中国北京大学で「エイジアン・ブルー浮島丸サコン」上映
あわせて、須永安郎氏が「浮島丸事件と追悼事業」と題して講演を行う。
8月24日 ・浮島丸殉難60周年企画「東アジア国際シンポジウム～浮島丸事件：東アジアの平和のための条件を考える～、東アジア・市民交流と文化の夕べ」を開催する。
・駐大阪大韓民国総領事館金康寿領事から、鄭華秦総領事からの感謝状を受ける。
- 11月6日 ・追悼する会の野田幹夫会長死去。
- 2006年 5月17日 ・追悼する会総会を開催し、顧問に須永安郎氏、会長に余江勝彦氏を選出する。
- 2007年 7月26日 ・日帝強占下強制労働被害真相糾明委員会による「浮島丸事件沈没地の現地調査及び懇談会」が実施される。
- 2008年 4月 ・浮島丸事件の聞き取り、下佐波賀出身 当時5歳 父の救助活動を手伝う。
8月23日 ・浮島丸殉難63周年事業、
浮島丸殉難者追悼の碑建立30周年 「金一志韓国伝統舞踊のゆうべ」公演
- 8月24日 ・浮島丸殉難63周年追悼集会
駐大阪大韓民国総領事館 総領事 吳榮煥氏 公式初参加。
- 2009年 8月24日 ・浮島丸殉難64周年追悼集会
駐大阪大韓民国総領事館 総領事 吳榮煥氏 公式参加
・1950年3月13日第一回目の「浮島丸」引き揚げと「遺骨収容」開始
当時の写真が宮城県「青柳敦子」氏から発表。
2枚の写真 「海上に浮かぶ浮島丸」飯野サルベージ会社による引き揚げ
前、雪の中で「慰靈祭」。



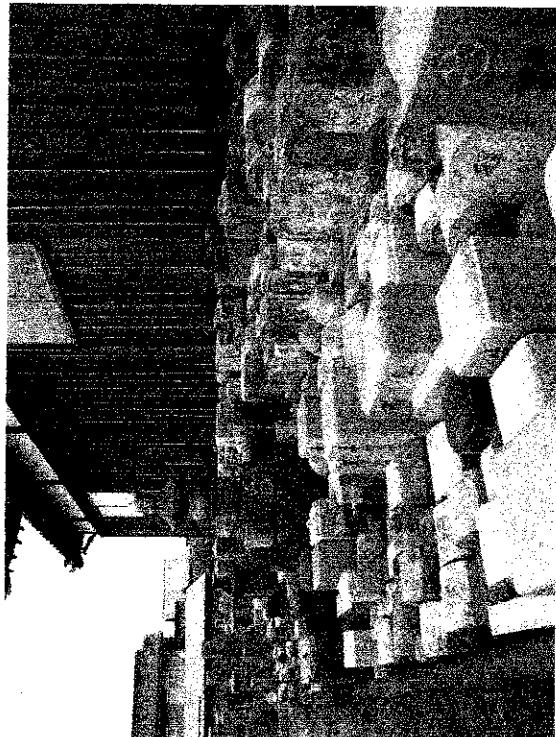
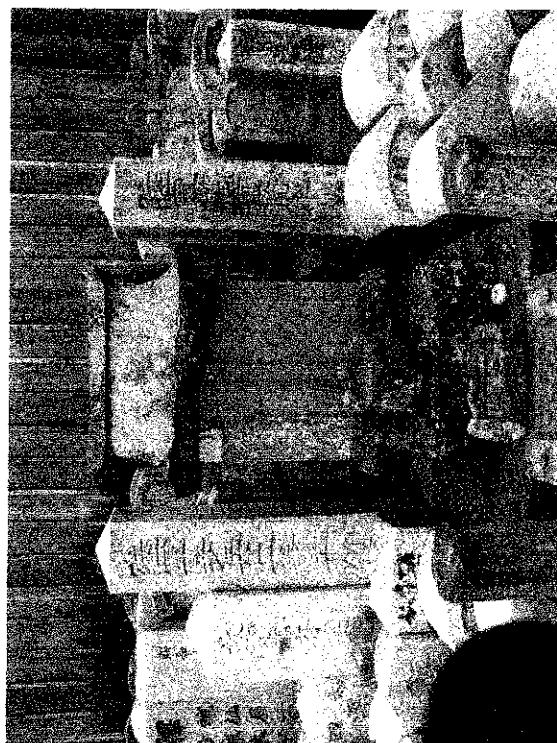
沈没し、海面にわずかにレーダーと機銃をのぞかせる「浮島丸」（手前）。
中央は旧ソ連からの引き揚げ船「興安丸」。1954年9月、舞鶴湾内で舞鶴市
余部下、三浦日出夫氏写す。



東京 中目黒にある祐天寺納骨堂

浮島丸殉難者の遺骨が瑞光寺に安置されていることがわかり 2008年10月20日に訪ね住職にお話を聞く

浮島丸殉難者がねむる瑞光寺（西舞鶴）無縁墓地



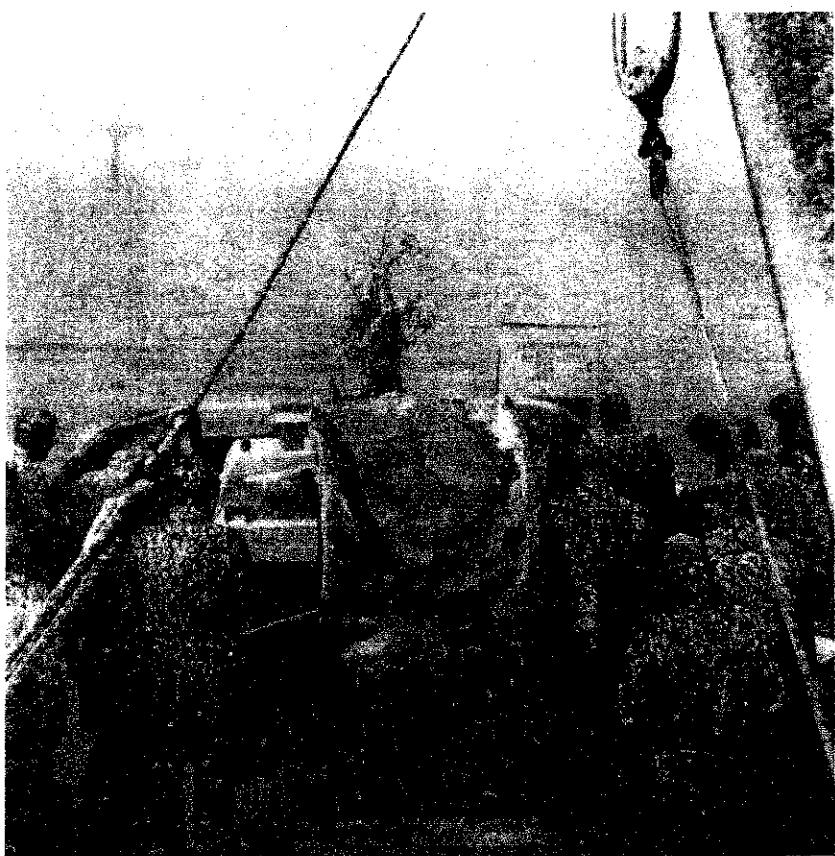
1950. 3. 13

引き揚げ前の海に浮かぶ
「浮島丸」

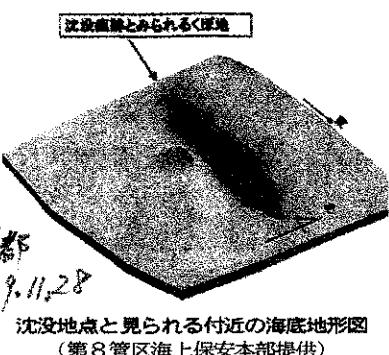


浮島丸の引揚作業開始
前、雪の中で「慰靈祭」
を行った飯野サルベージ
の人々。

青柳敦子氏提供



21年11月27日(金曜日) 民主



沈没地点と見られる付近の海底地形図
(第8管区海上保安本部提供)

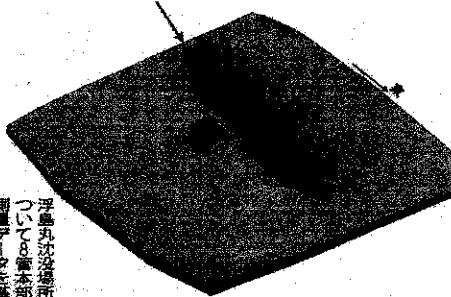
50年余前の沈没痕くつきり

浮島丸悲劇の“証人”8管調査

終戦直後に舞鶴湾で爆沈した旧海軍輸送船・浮島丸の沈没痕が、人を乗せた浮島丸(全長107m、幅15.7m)は1945年8月過した今も海底にくぼ地として残っている。24日に同市下佐波賀沖地として残っている)とが、第8管区海上保安本部(舞鶴市)など死亡した。二つに折れた船体は50年と54年に引き揚げられた。

8管によると、今年9~10月に海上保安学校生徒ら4千人を乗せた浮島丸(全長107m、幅15.7m)に、長さ東西78m、南北25m、深さ32~33mのくぼ地が東西8m、幅25mにわたって広がっており、そこには、過去の海図などを参照して中央付近が少し隆起しており、折れた船体の形状と一致していると考案される。浮島丸の沈没地点と判明。くぼ地は中央付近が少し隆起しておらず、折れた船体の形状と一致していると考案される。浮島丸の沈没痕とみられるくぼ地の海底地形図=第8管区海上保安本部提供

沈没痕とみられるくぼ地
旧海軍特設輸送船



第8管区海上保安本部
(舞鶴市)は26日、終戦直後(1945年8月24日)に舞鶴湾内で爆発、沈没した旧海軍の特設運送船「浮島丸」が海底につけた痕跡を測量調査中だった海上保安

学校(同)の学生らが確認したと発表した。確認したのは舞鶴市佐渡島の約500m沖。水深約17mの平らな海底で、船体が衝突した際にえぐられてできたとみられる深さ2~3mのくぼ地が東西8m、幅25mにわたって広がっており、そこには、過去の海図などを参考して中央付近が少し隆起しておらず、折れた船体の形状と一致していると考案される。浮島丸は、青森県・大湊港から韓国・釜山港を目指し、途中で舞鶴港に寄港しようとした際に沈没。朝鮮人労働者と家族ら500人以上が亡くなり、船体は後部が50年、前部が54年に引き揚げられた。

船底部と形状類似

海保学校生徒らは、8管によると、今年9~10月に海上保安学校で測量実習で、水深約17mの平らな海底で、船体が中央付近にある高まりも、浮島丸が船体中央部で二つに折れて沈没したことと符号するという。

浮島丸は、青森県・大湊港から韓国・釜山港を目指し、途中で舞鶴港に寄港しようとした際に沈没。朝鮮人労働者と家族ら500人以上が亡くなり、船体は後部が50年、前部が54年に引き揚げられた。

「浮島丸」舞鶴湾に沈没跡

学生らが9~10月、同湾で測深機の操作を学習していて見つけ、その後、詳細な調査を行って、くぼ地の大きさを特定した。

長さ107m、幅約16m

海保学校の学生実習で

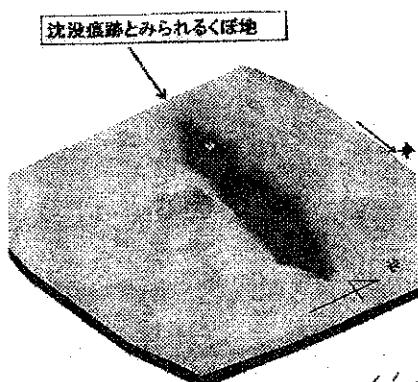
第8管区海上保安本部(京都府舞鶴市)は26日、終戦直後に舞鶴湾に沈んで多数の犠牲者を出し、1950年代に引き揚げられた旧海軍輸送船の浮島丸(長さ107m、幅15.7m)の沈没跡とみられる海底のくぼ地を確認したと発表した。粘性の高い泥と付近の潮流の弱さに上

つて跡が残ったとみられる。海上保安学校海洋科学課程の学生7人が9月10月の測量実習で、水深約17mの平らな海底で目つけた。長さ78m、幅25m、深さ2~3m。中央付近に高みがあり、船体が二つに折れて沈没した状況と一致しているようだ。

浮島丸は45年8月24日、舞鶴へ寄港する際に爆発、沈没した。機雷に触れたのが原因とされ549人が亡くなつた。50年に船体の後部、54年前部が引き揚げられた。

浮島丸は45年8月24日、舞鶴へ寄港する際に爆発、沈没した。機雷に触れたのが原因とされ549人が亡くなつた。50年に船体の後部、54年前部が引き揚げられた。

浮島丸沈没の跡?海底くぼ地発見



浮島丸の沈没痕とみられるくぼ地の海底地形図=第8管区海上保安本部提供

感想箱より (09. 6. 24) 現在

2007.12.16 やっと来れました。以前から来たかったのですがなかなか来られなかつて、今日やっと来れました。威舞糖です。言葉になりません！

2007.12.30 (薄日さす、雪近し) ヒョン

この海に眠っておられる 御靈たち、今の年も、過ぎます。安らかに御靈は祖国のあなたの家に里に休まれよ。生命と平和を永久に！

2008.1.13 今日は沢山の方が来られていて、人々と思いが伝わっているのだなあ感慨深いです。僕自身も気持ちを新たに出来ることが得て、二度と悲劇を繰りかえさないよう行動していきたいと思いました。 東九条マダン 吉村

奴隸のような生活からやっとそこに帰れる喜びを前に異国の土地で果てられた方達の無念を思うと胸が痛みます。」早く祖国統一ができる事を祈りつつ。

京都 東九条マダン 朴 実

2008 私はこの海見てどれほど心が痛いか？ 日本がやったことは本当に悪いことをっと心して考えなければいけません。國がしたことは国民ももっと責任を持つべき事。

2008.5.5 舞鶴の引揚資料館を今見てきましたが、この件については一言も言及されてないのはとても残念に思いました。舞鶴市のパンフレットにも出ていない・・・・。自分も公園にあった地図を見て初めてこの場所が分かりました。

お花も何も持って来れなくてごめんなさい。パンフレットありがとうございます。

〒251-0025 神奈川県藤沢市鵠沼石上3-2-13 安岡千絵里

2008.11.16 韓国に結婚して住んでいます。故郷舞鶴と韓国の悲しいつながりを観じました。もう二度とこういう事がないよう、良い未来を作りたいと思います。

하 개용

후끈라 사치

2009.1.3 この事件を歴史に問題として、風化させず、後世に伝え
て行きたい。静かな海に「あたご」もおりました。

2.10 浮島丸のことInternetでみました。舞鶴の人々も、知らない人が多いと思います。戦争時代のことをしっかりとみんなに勉強して欲しい。

2.24 春未だ、でも海の色はそこに春が来ている。
みたま、やすかれ

2.28 戦争中の強制連行、そして強制労働、特に炭坑での強制労働や軍需工場での仕事などであると思います。そして多くの方が死にました。その当時、國の幹部が朝鮮の人を見下していたのでそのような行動をとったのでしょうか。そして働いていた方の多くの死者へとつながります。私はなぜ船が沈んだかの理由がわかりません。

別の話ですが、関東大震災でデマを流し、「井戸に毒を入れる」とか「家に火をつける」とかデッヂあげて約6000人もの朝鮮の方を殺害しました。これは東京両国の震災の施設に朝鮮在日の人が碑を建立し、慰靈をしています。また、中国・朝鮮で戦時中、兵隊が女性に対してレイプなど残酷なことをしました。いわゆる「慰安婦」のことです。心から胸の痛みを覚えます。二度と戦争の無い時が来ますように、切に願う。

4.9 國豊民安 兵才無用

非戦・平和

6.14 おだやかな海 すばらしい風影の中に、私たちの兄弟がねむっているとは哀しいです。むずかしいことはわかりませんが「戦争とおろかな人間」の考えに私たちは死ぬまで拒絶する勇気を持ち続け、子供達に伝えて行きたいと思います。在日2世3世として、國を大事にし、朝鮮人として立派に生きていきます。

徐正文 孫栄姫 徐絹姫 兵庫県 宝塚在住

6.21 일본 압박 시대의 설울을 생각해서

한국람의 아미지 자존심 을갖고

그날 그날생활 부끄럽지 않게

열심히 살아 갑시다

日本の圧迫の時代の悲しみを考えて、

韓国人として自尊心を持って、その日その日の生活を

恥ずかしくないように、一生懸命、生きていきましょう。

663 白村江の戦い

- 1274 文永の役 蒙古襲来
1281 弘安の役

1592 文禄の役
1597 慶長の役 秀吉朝鮮出兵

1853 米使ペリー浦賀来航
1854 日米和親条約

1868 明治政府樹立
1875 江華島事件 明治7年

1894.5 日清戦争 明治27年8月
1904.5 日露戦争 明治37年8月

660年、唐と新羅の連合軍が百濟を襲い百濟は滅亡する。日本に來ていた百濟の王子豊樟（ブンジャン）を推して復興を図り大和の齊明天皇・中大兄皇子を先頭に支援した。しかし、白村江の戦いで唐の水軍に大敗した。
百濟の古都、夫餘（ブヨ）の錦江（クムガン）またの名を白馬江（パクマガン）、古名を白村江を見下ろす地に「落花岩」という大きな岩がある。城が落ちたとき、この岩から沢山の官女が身を投げたという悲しい物語の岩。

- 1910 韓国併合 明治43年
1914 第一次世界大戦 大正3年
1918 シベリア出兵 大正7年
1919 3.1独立運動 大正8年
1931 満州事変 昭和6年
1937 日中戦争 昭和12年
1941 太平洋戦争 昭和16年
1945 敗戦 昭和20年
1947 日本国憲法制定 昭和22年

